

内ヶ崎作二郎 うちがき さくじろう 評論家、政治家。明治十年四月八日宮城縣生
 れ、昭和二十二年二月四日没（八七—一九七）。琥巖峰生、愛大學生、
 愛大生等。明治三十四年東京帝國大學文理科大學英文科卒。四十四年早
 稲田大學教授、大正十二年參議院議員（當選七回）、昭和十二年參議
 院副議長。

著書『人生と文學』（明治四十三年五月一日整醒社書店）、『近代人
 の信仰』（大正二年六月—二十八年警醒社書店）、『ロイド・ギョー
 ー』（大正二年十一月五日新川文榮閣）、『英國及英國人』（大正二
 年十一月—二十八年富山房「時事叢書」）、『近代又藝文之背景』（大正
 三年十一月—二十九日日本學術普及會「教育講座」）、『人生の訓』（編、
 大正四年十月一日大日本圖書株式會社）、『リンカーン』（大正八年
 五月一日實業之日本社「英傑傳叢書」）、『東洋正義（下）』、『朝鮮問題講演集』（合著、
 大正十一年十一月一日自由討究社「鮮潮叢書」）、『最近の獨逸研究』（
 合著・表現社編、大正十二年一月十八日）、『松堂書話』、『現代社
 會問題』、『化大學十六講』（合著・長田曉女編、大正十二年二月二十日維新社、
 稻湖堂出版部）、『人生學』（大正十五年二月十日教育研究會）、『通
 俗講話・第一卷』（合著・日本放送協會關東支部編、昭和二年八月十
 五日日本ラヂオ協會、榎本書房發）、
 『リンカーン』（昭和四年五月一日
 實業之日本社）等。

